

みんなでつながろう



特集

みんなでつながろう 私たちの地域にある“つながりの場”
いろんなつながりのカタチをみつけよう

みんなでつながる!

うさ児童館・安心院児童館・子育て支援拠点 安児夢・いんない

子育て世帯の
つながりとして

周りの友人から「おすすめだよ」と
聞いて遊びに来ました



子どもの笑顔が近くで
見られるので安心します。

子育て中の情報が
たくさんもらえます。

共通の話題が多く、
盛り上がります。



おもちゃがたくさんあるので、
どのようなおもちゃに興味が
あるのかわかります。

GOOD



少人数制なので、
アットホームの
雰囲気があまりに入り

Hello!



園の様子も聞けるので
参考になる。

発達に合わせた
おもちゃが
たくさんあって
充実している！

保育施設に入る前に、知り合いができるので
入園してからスムーズだったよ



週に何回も
来てまーす！



時から
年も来ています。

来るたびに新しい
おもちゃがあって楽しみ

イベントもたくさん
しているのでおもしろい！



同じくらいの年齢の
子と仲良くなれます。



少人数制で安心する。



世代間交流が
あるのがうれしい

年齢が上の子ども遊べるので、
ちょっと先の成長の様子がわかります。

私たちの地域にある“つながりの場”いろんなつながりのカタチをみつけよう

コロナ渦によって私達の日常生活はがらっと変わりました。外出する機会が減り人との交流が少なくなっている方も多いと思います。その一方で、対面するだけがつながりではなく、つながりのカタチが多様化しているようにも感じます。

感染予防に気を付けながら自分たちの地域にある“つながりの場”を楽しんでいる方々、対面しないでもつながりを感じる方法を見つけると挑戦している方々、またみんなで元気で会いたいからと健康づくりに頑張っている方々など、つながりのカタチいろいろなんですね。

大切にしたいのは、今までのつながりを途切れさせないようにしていくことです。そして、新たなつながりを育てていきましょう。心の元気は身体の元気にも通じます。日常生活の中にあるつながりを改めて振り返り、これからの健康寿命のために“みんなでつながろう”

まずはご自身ができること、やってみたいこと、興味のあることからやってみると良いですね。

高齢者の方々の つながりとして

地域にある 地域に根ざした介護予防教室・ふれあいサロン・認知症予防教室

何よりも楽しみ。

教室に来ると
仲間に会えるのがうれしい。

いろんな世代の人にもつながり
地域に広がっていくのがよい。

「最近どう?」「こんなことがあってね…」など、
みんなの様子がわかるから安心する。



みんなと会える
ことで元気が出る。

一人だとできないことも
みんなと一緒にできる。

地域の情報交換の場になっている

健康維持に
つながっているよ

昔馴染みの参加者や新しい参加者が
一緒に参加できるのが良い。

教室に来ることで
得るものがあるなあ

仲間がいるから頑張れる



長子の
もう何

共通の話題ができるので、
今後の交流に自然と
つながるなあと感じる。



異なる世代との交流ができるので、
地域行事に参加しやすくなった。

令和2年度は、地域福祉推進のために「だれもが安心して暮らせるまちづくり」「災害に強いまちづくり」を推進していくとともに、総合的に地域福祉の推進に努め、合わせて新型コロナウイルスの感染拡大防止と安全確保に努めた1年がありました。

●法人運営部門

本会の使命に沿うように各部門の事業遂行に必要な基盤整備を行うとともに、常に最新の情報発信に努めました。

●地域福祉部門

- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け生活が困窮した方の支援を実施しました。
- ・認知症などの健康不安を抱えた方に対する相談援助をしました。
- ・健康と安全を考慮した新しい形での「高齢者ふれあいサロン」「認知症予防教室」「地域に根ざした介護予防教室」を開催しました。
- ・高齢者や障がい者、認知症を患う方が住み慣れた地域でいつまでも生活できるように「認知症地域支援推進員」や、「生活支援コーディネーター(地域支えあい推進員)」が、地域作りに努めました。
- ・「宇佐市成年後見支援センター」の運営および法人後見事業への取り組みをしました。

●在宅福祉部門

- ・関係法令を遵守し、利用者の満足度を常に意識した質の高いサービスの提供に努めました。
- ・利用者の安全を最大限配慮した新しい利用体制に柔軟に対応しサービス提供を行いました。

自然災害に対する備えとしては、「宇佐市災害ボランティアネットワーク」の参画団体の増加や体制整備等に努めました。

法人運営部門

- 理事会2回、評議員会2回、監事監査1回、評議員選任・解任委員会2回
- うさ福祉フェスタ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、式典は中止。
(表彰のみ表彰審議会を経て決定。)
- 広報啓発活動 社協だよりの発行3回 ホームページの適時更新
- 共同募金運動 赤い羽根共同募金 6,737,252円 歳末たすけあい募金 3,279,754円
高齢者、障がい者、児童福祉に配分
- 一般寄付・香典返しによる寄付金 258件 6,147,880円 地域福祉活動に活用
- 福祉バスの運行 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、運行制限を設けた運行 年間13回



地域福祉部門

- 各種講習会等の実施 点字講習会16回、特別支援教育相談室15回
- ファミリーサポート事業 活動件数269件
- ボランティア事業の推進 ボランティア登録43団体 1,094人 個人10名 相談斡旋件数10件
- 福祉教育の推進 市内小中学校で車いす・手話・点字等体験学習18回
- 地域に根ざした介護予防教室 市内126教室 ボランティアの派遣377名
- 高齢者ふれあいサロン 97か所 ●認知症予防教室 20教室
- 認知症地域支援推進員の活動 相談件数130件 訪問支援179件 地域啓発16か所
認知症サポーター養成講座2回 認知症プログラム検討会8回、情報共有等会議15件
認知症カフェ2か所6回
- 認知症初期集中支援チームの活動 相談件数39件 訪問314件 啓発活動11回
- 生活支援コーディネーターの活動 地域会合(ワークショップ)・会議等69回
介護予防教室等への啓発76か所
- 日常生活自立支援事業 利用者数85名 活動件数1,360件
- 宇佐市成年後見支援センターの運営 相談件数78件
- 法人後見事業 受付件数4件
- 生活困窮者自立支援事業 相談件数147件
- 黄色い旗運動 28か所 4,065枚
- 障がい者移動支援事業 運行回数17回 延べ利用者数70名
- 食の自立支援事業 4,670食
- うさ児童館の運営 開設日数239日 延べ利用者数16,234人
- 安心院児童館の運営 開設日数273日 延べ利用者数9,946人
- 津房放課後児童クラブ 開設日数253日 延べ利用者数3,020人
- 院内子育て支援拠点 開設日数116日 延べ利用者数807人
- 安心院子育て支援拠点 開設日数123日 延べ利用者数556人
- 宇佐市災害ボランティアネットワークの運営



【介護保険事業】

- 居宅介護支援事業 ケアプラン作成件数 1,174 件
- 訪問介護事業 延べ利用者数 376 名 延べ訪問回数 2,927 回
- 通所介護事業 院内老人デイサービス 開設日数 253 日 延べ利用者数 4,084 人
安心院老人デイサービス 開設日数 253 日 延べ利用者数 4,472 人



【障がい者自立支援事業】

- 障がい者生活介護事業 開設日数 253 日 延べ利用者数 1,776 人
- 障がい者居宅介護・同行援護事業 延べ利用者数 57 人 延べ訪問回数 448 回
- 障がい者相談支援事業 担当数 5 名 延べモニタリング回数 15 回 地域移行支援回数 11 回



【院内圏域地域包括支援センター】

- 総合相談、支援事業の推進 電話での相談 226 件 来所での相談 50 件、訪問での相談 106 件
- 院内圏域地域包括ケア会議 10 回



【令和 2 年度決算の状況】

単位：円

事業活動による収入		事業活動による支出	
寄付金収入	6,147,880	人件費支出	208,749,620
経常経費補助金収入	27,500,000	事業費支出	48,620,407
共同募金配分金収入	7,624,754	事務費支出	23,852,237
受託金収入	145,236,794	貸付事業支出	1,718,000
貸付事業収入	1,833,000	共同募金配分金	7,624,754
事業収入	3,936,467	助成金支出	10,460,000
負担金収入	5,007,142	負担金支出	5,007,142
介護保険事業収入	75,764,542	その他の支出	147,830
障がい福祉事業収入	18,380,390		
助成金収入	4,450,788		
受取利息収入	7,266		
その他の収入	2,646,210		
計①	298,535,233	計②	306,179,990
		③=①-②	-7,644,757
施設整備等収入	5,392,645	固定資産取得支出	4,268,485
計④	5,392,645	計⑤	4,268,485
		⑥=④-⑤	1,124,160
その他の活動による収入	9,929,836	その他の活動による支出	7,062,960
計⑦	9,929,836	計⑧	7,062,960
		⑨=⑦-⑧	2,866,876

当期末資金収支差額合計⑩=③+⑥+⑨ -3,653,721 円

前期末支払資金残高⑪ 82,273,566 円

当期末支払資金残高⑫=⑩+⑪ 78,619,845 円

安心院支所

『苔テラリウム作り』を行いました。



ありがとうございました!!

安心院地区まちづくり協議会 郷土を愛する人づくり部会より、安心院児童館に図書 2 セット、ブロック玩具を設置していただきました。新しい本が本棚に並んだのにすぐに気づき、嬉しそうに手に取って読み始めました。また、ブロック玩具では、小さなパーツを組み合わせ、平面や立体の色々な形を作り出し、頭を使った遊びが増えました。

子どもたちには物を大切に使うよう指導しています。長く遊べるよう大切に使わせていただきます。



安心院児童館ではコロナ禍の今、以前のようなイベントを開催することができませんが、子どもたちに楽しんでもらうために、感染対策など注意を払って行事を行っています。

安心院地区まちづくり協議会の協力で、『苔テラリウム作り』を行いました。数種類の苔、器、小物等を上手に組み合わせ、楽しそうに仕上げていました。

自分で絵を描いたり色を付けたりした紙を貼って、うちわを作りました。

(連絡先 ☎44-0334)



院内支所

にこにこ広場いんない

「にこにこ広場 いんない」は、たくさんのおもちゃで遊びながら、子ども同士のかかわりやお母さん同士の交流が出来る広場です。育児経験豊富なスタッフに育児の悩みを相談したり、少人数でゆったりと過ごすことが出来ます。今は感染症予防対策をしながら、予約制で行っています。コロナ禍でストレス過多になりますが、ゆっくり、のんびり、ストレス発散!! どうぞ気軽に遊びに来てくださいね。詳しい開所日、イベント内容などは、宇佐市社会福祉協議会ホームページ「にこにこ広場いんない」をご確認ください。



(連絡先 ☎42-5631)

うさ児童館

『今年の夏休みはいっぱい遊びました!!』



今年の夏休み期間は「夏休み・あそびチャレンジ」と称して、色々なスポーツや自由研究や工作のプログラムにチャレンジしてきました。スポーツ系の「フラフープ」「バドミントン」「ラジオ体操」は目標に向けて頑張った児童が多く子ども達の充実した笑顔が見られました。

自由研究・工作系の「実験あそび」「スクラップ帳作り」「手作りハンドメイド」は親子で参加出来て、日頃とは違った楽しさを感じられたのは!? どの遊びも大好評で、遊びの中から「継続する力」「達成感」「コミュニケーション作り」を身につけ感じる機会になったのではないかと思います。

今後も児童が楽しみながら成長していくように、職員が工夫して色々な遊びを考えますので、一緒に楽しんでください。

(連絡先 ☎34-6711)



第17回

うさ福祉フェスタ 開催について



社会福祉を取り巻く環境が、目まぐるしく変化しているなかで、住民自らあらゆる分野の活動に積極的に参加し、「誰もが安心して暮らせるようお互いに支え合い、共に生きる」という助けあいの精神の醸成をいっそう推進することが重要となります。

福祉フェスタは、「みんなで 広げよう 福祉の輪」をテーマに、市民の地域福祉に対する理解を高め、人と人とのふれあいの場を提供し、様々な人と接し、ふれあい・交流することで、人の輪の大切さに気づいていただくことを目的として開催するものです。

●日 時 令和3年10月16日(土) 9時00分～13時00分

9:00 受付開始

●場 所 ウサノピア 大ホール

●主 催 宇佐市社会福祉協議会 宇佐市ボランティア連絡協議会

●後 援 宇佐市 大分県共同募金会宇佐市委員会

～新型コロナウイルス感染症対策～

- ・事前に検温をしていただき、体調が良くない場合は参加を控えてください。
- ・マスクの着用をお願いいたします。

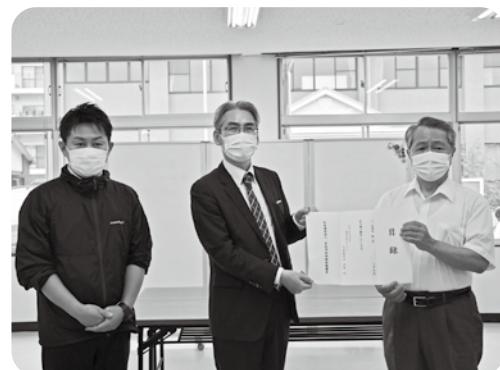
※感染状況により、やむを得ず開催を中止する場合があります。中止の情報については、
宇佐市社会福祉協議会のホームページでお知らせいたします。



～ご寄付 ありがとうございました。～



株式会社 ダイナム様より
日用品等 81品をご寄付してい
ただきました。生活困窮者支援、
子ども食堂運営支援のために有
効に活用させていただきます。
ありがとうございました。



意識してみよう。自分の姿勢

体幹編



健康運動指導士
メンタルヘルス運動指導士
渡辺 玲子氏 監修

腰痛の原因となる姿勢の改善に役立ちます。

●筋力アップ体操

①へそのぞき（腹に効く）

- ①両膝を立て仰向けになり、両腕を胸の前で組む。
- ②へそをのぞき込むように床から頭を持ち上げ、ゆっくり下ろす。できれば上背部まで持ち上げる。



②お尻上げ（お尻に効く）

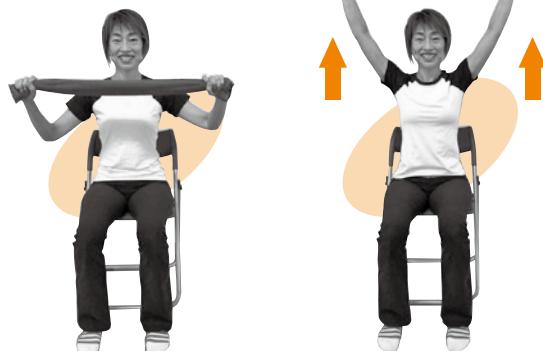
- ①両膝を立て仰向けになり、足は腰幅に開く。
- ②お尻に力を入れながら、床から持ち上げる。そのまま5秒保持し、ゆっくり下す。



●タオル体操

①背筋伸ばし

- ①タオルの両端を握る。
- ②ゆっくり頭の上に持ち上げ、元に戻す。



②腰ひねり

- ①タオルの両端を握る。
- ②腰を左右にひねる。



注意

体操中は、力まず会話ができる程度の呼吸で行いましょう。各動作中に関節などに痛みを感じたら、その運動はあなたにとってきつすぎる運動です。無理せず、5~10回を目安に楽しく行いましょう。

人生100年時代

良い姿勢は、健康への第一歩！



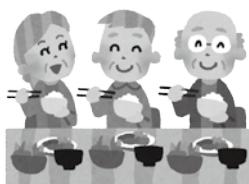
腹・背筋の柔軟性を高め、筋力を強化することで、肩こり・

自宅で実践!! こころも身体も元気になろう。

社会や人とのつながりを持ち続けることで、心の健康を保ち自宅での活動量を増やしましょう。「前に比べて疲れやすくなったなあ」「外出するのがおっくうになったなあ」といったちょっとした自分の変化に早めに気づいて、対応していくことが大切です。

健康な身体づくりのためにには、

- ①バランスの良い食事をとろう
- ②きちんとした生活習慣を！お口の健康を維持しよう
- ③体を動かそう
- ④人や社会とつながろう



感染予防対策を取り入れながら、実践していきましょう。



以上のことを行なうことをバランスよく実践していくことが大切です。

いつまでも、元気に過ごすために、楽しみながら長く続けていきましょう。

身近な目標を見つけることがポイントですよ。

例えば：「鏡に写った自分の姿をかっこよく変えてみたい！」
「久しぶりに会った友人にいい姿勢になったね、と言われたい！」



いつまでも健康で!自分らしくいきいきと!

健康づくり! フレイル(虚弱状態)予防!!



新型コロナウイルス感染症が心配で、「家に引きこもりがちになっている」や「身体を動かさないことで筋力が低下し転びやすくなつた」など健康への影響が気になります。

健康的な生活習慣を続け、免疫力を下げないように注意し、健康維持を心がけましょう！

《地域でサロン・体操教室の開催が難しい時》

- 自宅でできる体操を活用し、積極的にからだを動かすようにしましょう！
- 電話、手紙を活用し、人とのつながりを大切にしましょう。

.....地域サロン・体操教室の活動紹介.....

いきがい
うぐい

高齢者ふれあいサロン

《サロン活動内容紹介》

- 体操
- 手先を使うもの(制作等)
- レクリエーション
- 講話(認知症・フレイル・感染予防・転倒防止など)

活動内容等どうしよう
そんな時は社協へ連絡を!

人気レク用品
ベスト3

レク用品貸出

- ①ディスケット
- ②けん玉・だるま落とし
- ③ボッチャ



健康
うぐい

地域に根ざした介護予防教室

体力測定にて参加者自身が運動効果を知り、運動の必要性を実感し、仲間とともに教室活動への意欲を高めることを目的としています。

(体力測定内容)

- 握力測定(上肢筋力)
- 開眼片足立ち(静的バランス力)
- 3m歩行(移動能力)



教室にて体力測定を
おこなっています!
日々の運動で筋力を維持しよう!



お問い合わせ 宇佐市社会福祉協議会 本所 ☎33-0725 担当:佐々木・大久保 佐々木 大久保

宇佐市内
19教室開催中

頭と心と体を活性化！

認知症予防教室

自宅時間を利用して認知症予防に取り組んでみませんか！

まずは、認知症になりにくい生活から始めてみましょう！

認知症予防には、生活習慣病の予防、食習慣の改善、運動が大切です。

自宅で出来る事から始めてみましょう！

健康な体づくり

- バランスの良い食事
- 質の良い睡眠
- 適度な運動

例えば

- 3食しっかり食べる
- ウォーキング
- ラジオ体操など



新しい事に挑戦

- いろいろな事にチャレンジしてみよう

例えば

- ゲーム
- インターネット
- 新しい料理など



自分でできる事はなるだけ自分でやってみよう

例えば

- 洗濯物をたたむ
- 洗い物をする
- 掃除をするなど



『自分の健康は、自分で考え努力する！』
無理なく続けていける事から始めてみましょう♪



お問い合わせ 宇佐市社会福祉協議会 本所 ☎33-0725 担当:湊・小木戸

湊

小木戸

最近、こんな不安や心配はありませんか？

忘れっぽくなった

料理や運転、計算ミスが増えた

人に会うのがおっくうになった

怒りっぽい

同じ事を何度も言う

探し物がないと人のせいにする



ひとりで悩まずご相談下さい

認知症初期集中支援チーム

(相談無料・秘密厳守)



お問い合わせ 宇佐市社会福祉協議会 本所 ☎33-0725 担当:中西・瀬野

中西

瀬野

認知症になつても安心して暮らせる地域を目指して!

“認知症になつても住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために”認知症のご本人さんやご家族、地域のみなさん、認知症の人と家族の会、認知症ボランティア、医療・介護・福祉の専門職のみなさんなど、いろいろな方と地域づくりに取り組んでいます。

認知症に関する相談支援

認知症かも?どうしたらしいいの?
などご相談ください

認知症カフェ

認知症のご本人やご家族、地域のみなさん誰もが気軽に集える場所です

認知症出前講座

認知症について地域で学びましょう

認知症センター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症のご本人や家族の気持ちや接し方を知る講座です

認知症ボランティア養成

認知症センター養成講座終了後、認知症ボランティアとして啓発・カフェ等の活動をおこないます

知つて安心
認知症!!

認知症の人だからといってつきあいを基本的には変える必要はありませんが、認知症への正しい理解に基づく対応が必要になります。

認知症の人への対応の心得 “3つの「ない」”

- 驚かせない
- 急がせない
- 自尊心を傷つけない

認知症について
正しい知識を持つ
ことが大切です。

具体的な対応の7つのポイント

- 余裕をもって対応する
- 声をかけるときは1人で
- 後ろから声をかけない
- 相手に目線を合わせてやさしい口調で
- あだやかに、はっきりとした話し方で
- 相手の言葉に耳を傾けて
ゆっくり対応する

自分自身のために。
家族のために。
地域のために。
認知症について
学びましょう!



お問い合わせ 宇佐市社会福祉協議会 本所 ☎33-0725 担当:大久保

大久保

宇佐市成年後見支援センター

成年後見制度とは？

認知症、知的障がい、精神障がい発達障がいなどにより、物事を判断する能力が十分ではない方に対してその方の権利や財産を守る援助者を選ぶことで、ご本人を法律的に支援する制度です。

センターの業務

●総合相談

個人の方はもちろん、福祉事業所などの職員の方のご相談も受け付けています。

●申立て支援

ご本人やご家族の成年後見等申立ての手続きのお手伝いを行います。(申立てをする親族がない場合のご相談もあります)。

私たち親がいなくなつた後、知的障がいのある子ども将来が心配…

福祉関係の職員です。お金の管理に不安をもつて利用者さんいます。どうしたらよい？

一人暮らしの母が認知症になってしまい、お金の管理が心配です…。

こんな心配ありませんか？

<お問い合わせ>

ご利用は無料です

宇佐市成年後見支援センター（宇佐市社会福祉協議会）

TEL 0978-33-0725 FAX 0978-33-0970

宇佐市大字閣437番地（平日8：30～17：00 土日祝は休み）

「法律・福祉のよろず相談会」を開催します

一人で悩まず ご相談ください！

宇佐市成年後見支援センターでは、権利擁護にまつわる様々なお悩みを解決するため、毎年、相談会を実施しています。法律・福祉の専門家(弁護士・成年後見人業務に従事している社会福祉士)が皆様の困りごとに応じ専門的なアドバイスを行います。今年度2回目の相談会を、令和4年2月に開催します。

- 今は元気だが自分が認知症になったらどうしたらいいの？
- 自分が死んだあと子どものことが心配
- 親が高齢で独居なのだが、これから的生活が心配
- 成年後見人はどういった場合に必要なの？

成年後見人に付いてもらうにはどうしたらいいの？

- 日 時／令和4年2月19日(土) 9:00～12:00 (一組30分目安)
- 場 所／宇佐市文化会館ウサノピア2階 講習室1・2
- 対象者／宇佐市に関わりのある方(福祉事業所職員等、支援者の方も相談可)
- 参 加 費／無 料
- 募集人数／各専門職につき6組まで
- 申込方法／相談表にご記入の上、社協本所へ持参・FAX・郵送にてお申し込みください。
(相談表は社協本所・院内支所・安心院支所に設置。ホームページからの印刷も可能。)
- 申込期限／令和4年2月16日(水) 先着順での受付となります。定員に達した場合は締切となります。
- 問合せ先／宇佐市社会福祉協議会 成年後見担当 TEL:0978-33-0725 FAX:0978-33-0970
- そ の 他／・相談の内容により、対応する専門家が決まります。
 - ・お越しいただく時間については、個別に連絡いたします。

(ご希望の時間に添えない場合もありますので、ご了承ください。)



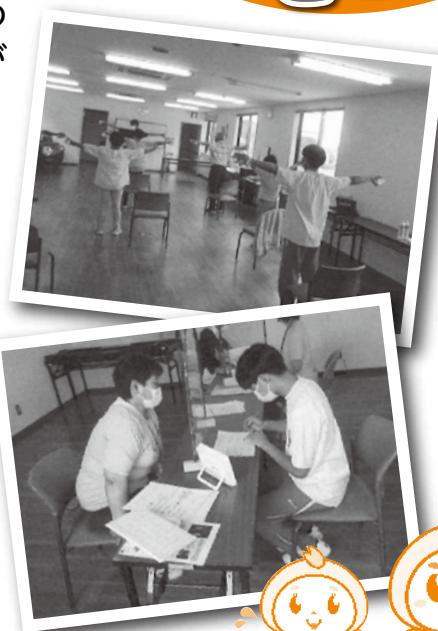
令和3年度

「夏のボランティア体験月間」報告

今年は市内の福祉施設や児童施設など、11施設のご協力のもと「夏のボランティア体験月間」が実施されました。

市内の小中学生や高校生を中心に27名の方からボランティア希望をいただき、活動につなげる事ができました。

“ボランティア活動をやってみたい” “将来のために勉強したい”という気持ちを行動に変えた参加者の皆さん、そんな方々のチャレンジをサポートしていただいた受入施設の皆さん、ありがとうございました!



ボランティアセンター
だより

こなまく



令和3年度

ボランティア登録及びボランティア活動保険加入 宇佐市ボランティア連絡協議会加入について

令和3年度ボランティア活動保険について

日本国内におけるボランティア活動に参加される方はボランティア活動保険への加入を推奨しています。ボランティア活動中の急激かつ偶然な外来の事故による「ケガ」をされた場合の補償となります。

ボランティア活動保険加入状況 (令和3年8月31日現在)	
基本プラン	794人
天災・地震補償プラン	35人

保険料について

保険料	3 年度	基本プラン	天災・地震補償プラン
		350円	500円

宇佐市ボランティア連絡協議会 登録状況 (令和3年8月31日現在)	
団 体	35
個 人	7

令和3年度の「ボランティア登録」「宇佐市ボランティア連絡協議会」「ボランティア活動保険」の受付を社会福祉協議会各支所で随時行っています。詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ 宇佐市社会福祉協議会 本所 ☎33-0725 担当:鬼塚

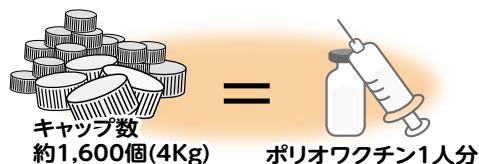
マヨキヤップ運動

- おげんき俱楽部いわさき
- サロンひまわり
- (社福)清流会
- 下城井よろー会
- ちどり食堂
- 葛原寺子屋塾の会
- 市役所院内支所
- 万福寺
- 四日市上町自治区
- 長洲民児協
- JAおおいた宇佐女性部
- 普照こども園
- 岩保老人クラブ
- 岩保いきいきふれあいサロン
- 岩保いきいきストレッチ
- けいあい保育園
- 宇佐ふうせん
バレーボール振興委員会
- 慈光保育園
- 円徳寺
- 宇佐市母子寡婦福祉会
- こうさか かずき
- 部 隆子
- 瀬戸 夕子
- 早乙女会
- ダスキン宇佐
- 大賀 真造
- (有)ティー・アール設計
- 上乙女八日会
- 安心院小学校
- 安心院高等学校
- 柳ヶ浦小学校
- 猿渡自治区
- 富山健康会
- 豊川こども園
- (公社)宇佐高田法人会
- 天理教宇佐大教会
- 橋津お元気クラブ

(R3.5.1~8.31)

- 轟木整形外科
- 閣六寿会
- 四恩こども園
- 社協安心院支所に持参頂いた皆さま
- 渡邊 由子
- 山本婦人会
- 宇佐こども園
- 新鉱産業
- 糸口通勤寮
- 甲斐 富美代
- 関野 吉代
- 金屋保育園
- 高橋 シズエ
- 四日市北小学校
- 菅本 節子
- 両川こども園 その他多数の市民の皆様(順不同、敬称省略)

。ありがとうダイ。



期間計
R3.5.1~R3.8.31現在

*キャップ重量…788.6 kg
*ポリオワクチン…197人分

運動開始からの
総 計

*キャップ重量…35,511.2kg
*ポリオワクチン…約8,877人分

宇佐市障がい者移動支援事業（グループ型）



『かけはし号』のご案内

屋外での移動に困難がある障がい者・児に対し、地域住民によるボランティアが外出の支援を行い、仲間と一緒に余暇をいきいきと楽しむとともに、地域での自立生活及び社会参加を促すことを目的とした事業です。障がいのある方2名を含む4名以上から利用可能です。

「かけはし号」で外出してみませんか？



運転・介助のボランティア
も募集しています。

また運転・介助をお手伝いいただけるボランティアも募集しています。「かけはし号」の利用やボランティアで活動するには登録が必要です。詳しくは下記までお問い合わせください。

※新型コロナウィルス感染拡大状況により運行を中止することがあります。

お申込み・お問い合わせ

宇佐市社会福祉協議会 本所 ☎ 33-0725 担当：相良

令和3年度 島根たすけあい募金 配分対象事業の一般公募します

大分県共同募金会宇佐市共同募金委員会では、島根たすけあい募金配分金の対象事業を募集いたします。

①配分対象団体

市内で活動する福祉を目的としたボランティア団体、非営利事業を行うグループ・団体で、活動実施に必要な資金の確保が困難かつ社会福祉協議会の推薦を受けられるものであること。

②配分対象事業

公費補助や他の助成金を受けられない福祉を目的とした事業で、実施予定の福祉活動、機材整備、活動拠点立ち上げ時に必要な消耗器具備品整備事業を対象とする。

なお、団体の経常的な運営費、人件費、旅費、食料費などは、対象経費から除く。

③配分額

配分額は対象事業費の2分の1とし、配分限度額は以下のとおりとする。

- ①福祉活動事業 15万円以内
- ②機材整備事業 25万円以内
- ③消耗器具備品整備事業 15万円以内



④募集期間

令和3年11月1日から令和3年11月30日

⑤応募方法

申請書類(配分申請書、事業計画書、予算書等)を提出してください。

配分申請書は、事務局(宇佐市社会福祉協議会)に請求してください。

⑥配分決定

本会に設置する審査委員会にて決定されます。

⑦問合せ先

大分県共同募金会宇佐市共同募金委員会(宇佐市社会福祉協議会) TEL33-0725



じぶんの町をよくするしくみ。

赤い羽根共同募金

運動期間／10月1日～12月31日

令和3年10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。

昨年はみなさまのこころ温まるご支援により多額の募金実績をあげることができました。

共同募金運動を通して、地域福祉の向上のためにご協力をいただき心からお礼申し上げます。

今年も、共同募金運動にみなさまの変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。



みんなの身边なところで役立っています!!

高齢者のために

- 見守り、声かけ等 訪問活動
- 配食サービス
- 高齢者ふれあいサロンの運営費
- 歳末見舞品 等

子どもたちのために

- クリスマス訪問
- 障がいのある方のために
- 特別支援教育相談室の開催

地域福祉推進のために

- 福祉関係団体助成
- ボランティア活動
- 災害ボランティアセンターの整備
- 車イスの整備
- ボランティア活動安全対策